



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年2月13日

上場会社名 株式会社宇野澤組鐵工所 上場取引所 東
 コード番号 6396 URL <https://www.unozawa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 高木 貴温 (TEL) 03-3759-4191
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,671	13.6	289	58.5	313	64.4	215	70.3
2022年3月期第3四半期	3,231	5.7	182	8.2	190	18.0	126	11.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期第3四半期	195.34		—					
2022年3月期第3四半期	114.69		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,714	2,381	30.9
2022年3月期	7,368	2,207	30.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,381百万円 2022年3月期 2,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	11.9	400	56.1	420	56.0	290	78.1	262.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご参照ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期3Q	1,120,000株	2022年3月期	1,120,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2023年3月期3Q	15,487株	2022年3月期	15,487株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期3Q	1,104,513株	2022年3月期3Q	1,104,513株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症にかかる行動制限が緩和され、経済社会活動の正常化が進む一方、ウクライナ情勢の長期化、資源・エネルギー価格の高騰、半導体等部品供給の不足等、依然として不透明な状況で推移しております。

このような環境のなか、当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,671百万円（前年同四半期比13.6%増）、損益面におきましては、営業利益289百万円（前年同四半期比58.5%増）、経常利益313百万円（前年同四半期比64.4%増）、四半期純利益215百万円（前年同四半期比70.3%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

① 製造事業

主に半導体製造装置向け真空ポンプ、一般産業向け送風機及び部品売上が増加し、売上高は3,181百万円（前年同四半期比16.4%増）と前年同四半期売上高を上回り、損益面におきましては、セグメント損失88百万円（前年同四半期はセグメント損失213百万円）と、前年同四半期比増収増益となりました。

売上高を製品別に示しますと、真空ポンプは1,520百万円（前年同四半期比6.5%増）、送風機・圧縮機は773百万円（前年同四半期比55.4%増）、部品は578百万円（前年同四半期比20.5%増）、修理は308百万円（前年同四半期比5.7%減）の結果となりました。

また、輸出関係におきましては、売上高は275百万円（前年同四半期比37.0%増）となりました。

② 不動産事業

売上高は489百万円（前年同四半期比1.9%減）、セグメント利益は377百万円（前年同四半期比4.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の財政状態は、前事業年度末と比べ、総資産は346百万円増加し7,714百万円、負債は173百万円増加し5,333百万円、純資産は173百万円増加し2,381百万円となりました。

総資産の増加は、現金及び預金が539百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が98百万円、電子記録債権が359百万円、棚卸資産が250百万円、有形固定資産のその他に含まれる機械及び装置が190百万円増加したこと等が主な要因です。

負債の増加は、長期借入金が95百万円、未払法人税等が42百万円減少したものの、電子記録債務が331百万円増加したこと等が主な要因です。

純資産の増加は、利益剰余金が182百万円増加したこと等が主な要因です。

この結果、自己資本比率は30.9%（前事業年度末は30.0%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月11日発表の通期業績予想に変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,555,292	2,015,292
受取手形及び売掛金	1,007,902	1,106,030
電子記録債権	501,092	861,042
棚卸資産	803,342	1,053,527
その他	29,956	30,876
貸倒引当金	△605	△985
流動資産合計	4,896,981	5,065,784
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,268,225	1,231,338
土地	631,643	675,830
その他(純額)	154,651	351,263
有形固定資産合計	2,054,520	2,258,432
無形固定資産	50,445	38,585
投資その他の資産		
投資有価証券	300,773	287,988
その他	67,851	66,890
貸倒引当金	△2,491	△2,701
投資その他の資産合計	366,132	352,178
固定資産合計	2,471,098	2,649,196
資産合計	7,368,080	7,714,981
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	345,303	408,719
電子記録債務	530,510	862,357
1年内返済予定の長期借入金	916,565	878,362
未払法人税等	79,137	37,113
賞与引当金	63,890	24,088
製品保証引当金	7,506	11,402
その他	264,837	276,501
流動負債合計	2,207,750	2,498,545
固定負債		
長期借入金	1,654,959	1,559,195
繰延税金負債	30,974	37,563
退職給付引当金	553,976	560,431
役員退職慰労引当金	139,217	139,015
長期預り保証金	554,034	522,231
その他	19,223	16,301
固定負債合計	2,952,385	2,834,737
負債合計	5,160,135	5,333,283

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,000	785,000
資本剰余金	303,931	303,931
利益剰余金	989,322	1,171,947
自己株式	△29,992	△29,992
株主資本合計	2,048,261	2,230,886
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	159,683	150,811
評価・換算差額等合計	159,683	150,811
純資産合計	2,207,945	2,381,697
負債純資産合計	7,368,080	7,714,981

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	3,231,617	3,671,154
売上原価	2,586,092	2,922,232
売上総利益	645,525	748,922
販売費及び一般管理費	463,061	459,698
営業利益	182,464	289,223
営業外収益		
受取利息	112	56
受取配当金	7,898	9,450
違約金収入	371	8,907
受取賃貸料	6,516	6,054
その他	9,441	13,824
営業外収益合計	24,339	38,294
営業外費用		
支払利息	14,810	14,023
その他	1,576	463
営業外費用合計	16,387	14,486
経常利益	190,416	313,031
特別利益		
固定資産売却益	199	179
投資有価証券売却益	9,700	—
特別利益合計	9,899	179
特別損失		
固定資産除却損	5,792	440
固定資産売却損	—	42
特別損失合計	5,792	482
税引前四半期純利益	194,524	312,729
法人税、住民税及び事業税	48,837	86,467
法人税等調整額	19,005	10,501
法人税等合計	67,842	96,969
四半期純利益	126,681	215,760

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期財務諸表に与える影響はありません。